岩手山

概況

火山活動は比較的穏やかに経過しました。 黒倉山山頂の噴気の高さは 26 日に 200 mを観測しました。

地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は36回と先月(51回)と同程度でした。

- ・東岩手山(山頂付近)では、やや深いところ(深さ 10km 前後)を震源とする低周波地震の活動及 び浅いところを震源とする地震活動は共に穏やかに経過しました。
- ・西岩手山(大地獄火口~姥倉山)では引き続き火山性地震が発生していますが、いずれも小さな規模の地震でした。
- ・岩手山西側では、引き続き滝ノ上付近、三ツ石山周辺で地震が発生しています。

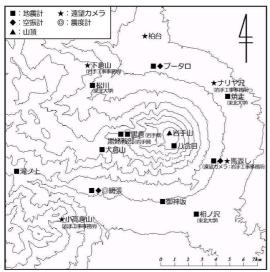
火山性微動は観測されませんでした。

モホ面付近(深さ30km前後)が震源とみられる低周波地震は、1回観測されました。

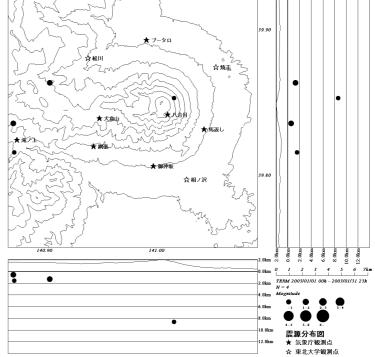
噴気活動の状況

遠望観測(監視カメラ)では、黒倉山山頂の噴気の高さは26日に200mを観測しました。

18 日大地獄火口内の噴気が屏風尾根上 200mの高さまで達しているのが観測されました。大地獄火口内は、普段から噴気活動が活発なところで、先月も屏風尾根を越える噴気が監視カメラで捉えられています。



岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図 (2003.01.01~01.31)

